

会員の皆さまへの説明会並びに基調講演のご報告

- ◆開催日時 2017年7月26日(水) 午後2時から午後4時
- ◆会場 学士会館 302号室
- ◆参加者 32名

1. 開会

2. 代表理事挨拶 (小竹直隆代表理事)

- 平成29年1月24日に一般財団法人「江戸城天守再建・歴史文化まちづくりルネッサンスの会」を設立したこと、その設立の経緯と背景、今後の運動の進め方について説明があり、参加者の皆様からのご賛同、ご理解をいただきました。(尚、「設立の経緯と背景、今後に向けて」はホームページの「会の概要」にも「詳細版」として掲載しています。)



3. 基調講演「江戸城の歴史について」

講師：千代田区地域振興部文化振興課文化財担当 主査 後藤宏樹氏

- 後藤主査がご担当の江戸城全域について、現在、判明している歴史的研究の成果について、スクリーンに映像を映しながら説明がありました。
- 参加者からは、分かりやすく大変良かった、との感想が多く聞かれました。
- 江戸城の縄張りや規模について、他の城郭との比較も交えて解説がありました。



- 石垣や惣構え、更には御殿建築の障壁面に至るまで、解説は多岐に渡りました。



4. 江戸城天守再建ルネッサンスの活動について

- 会場での配布資料(「趣意書」の抜粋)に基づき、NPOから財団への活動の流れ、基本構想における財団活動のキーワードの説明、及び今後展開していく検討委員会の考え方について説明がありました。

5. 「江戸・東京グランドデザイン検討委員会」(仮称)について

- ・会場での配布資料(検討委員会の設置について)に基づき、同委員会の設置の趣旨・目的と運営についての考え方、今後の検討委員募集等の活動について説明がありました。
- ・その際に、江戸城天守復元に関する課題について、天守台を中心に説明がありました。

6. 閉会